

# 夢の「たね」

## 学校評価アンケート結果①

保護者の皆様と児童のみんなにアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。  
アンケートの結果をお知らせします。

評価項目		児童%	保護者%
家庭・地域への 情報提供	学校の様子を保護者に伝え、理解を得ていますか。		89
家庭との連携	保護者は学校に相談しやすいですか。		90
知識・技能の習 得	児童は学習内容を習得していますか。	85	
主体的に学ぶ態 度	主体的に学ぶ習慣が児童に身に付いていますか。	66	60
個性の発見と可 能性の伸長	自分のよさに気づき、かけがえのない存在であることを感 じていますか。	91	78
	自分と違う意見や考えを持った人に対してもあたたかい 言動で接することで、互いに認め合う関係ができています か。	85	78
規範意識の育成	学校のきまりや約束を守って生活する児童が育っていま すか。	89	
基本的な生活習 慣	児童は、規則正しい生活習慣を身に付けたり、社会や学校 のルールを守って生活していますか。	79	78
体力づくり	体力を向上させ、健康な体をつくろうとする児童が育って いますか。	77	
夢や希望	将来の夢や希望について考えたり、「夢のたね」を見つけよ うと日常の学校生活を頑張っていたりする児童が育って いますか。	81	71
	「好き」「どうして?」「もっとよい方法は?」といった自 分の思いを持って、自分で考え、粘り強く取り組む児童が 育っていますか。	83	67

学校通信と普段の学校の様子を 芝根小ホームページで見ることができます

## アンケートから見えた課題に対する改善策を示します。

## 【主体的に学ぶ態度】

**目標** 「主体的に学ぶ習慣が身に付いている」と答える児童・保護者・教員が80%以上

**改善策** ○授業の導入で、学習の見通しを児童が持てるようにする。  
○学習内容と実社会とのつながりが感じられる授業づくりをする。  
○家庭学習カードや自主学习ノートを活用して家庭と状況を共有し、連携を図る。

## 【個性の発見と可能性の伸長】

**目標①** 「自分のよさに気づき、かけがえのない存在である」と答える児童・保護者が80%以上

**改善策** ○児童の声が活かされる学校行事を運営することで、自己有用感を育てる。

**目標②** 「自分と違う意見や考えを持った人に対してもあたたかい言動で接し、互いに認め合う関係である」と答える児童・保護者が80%以上

**改善策** ○児童同士や児童と教員が対話する機会や、他者の良さや頑張りを認め合える機会を意図的に設定する。  
○人権学習週間を人権学習月間とし、充実させる。

## 【基本的な生活習慣】

**目標** 「規則正しい生活を送ったり、社会や学校のルールを守って生活したりしている」と答える児童・保護者が80%以上

**改善策** ○各種通信や二者面談を活用し、生活カードの取り組みについて家庭と連携を図る。  
○今年度毎月実施とした情報モラル週間を継続し、ネットリテラシーを身につけさせる。

## 【体力作り】

**目標** 「運動に親しんでいる」という児童・教員が80%以上

**改善策** ○誰でも気軽にできる運動を取り入れる。  
○「楽しい」「できた」を感じる経験をさせる。

## 【夢や希望】

**目標①** 「将来の夢や希望について考えたり、「夢のたね」を見つけようと、日々の学校生活を努力したりしている」と答える児童・保護者が80%以上

**目標②** 「好き」「どうして?」「もっとよい方法は?」といった自分の思いを持って、自分で考え、粘り強く取り組む児童が育っていますか。」と答える児童・保護者・教員が80%以上

**改善策** ○児童は好きを見つけたり、夢や目標に向かっている姿が見られたので、今年度の夢のたねの取り組みを継続、改善していく。  
○親子で夢のたねについて考え、語れる機会を作るなど、家庭へ積極的に働きかけ、キャリア教育へとつなげる。

※【夢や希望】目標①と②は関連した目標のため、改善策をまとめました。